

【2022年12月21日】 5 ページ目「2-2 いわゆる税率差特別ルールの対象品目」を修正しました。

# RCEP協定HSコード移行に伴う判定番号継続利用手続 操作説明

地域的な包括的経済連携（RCEP）協定（以下、「RCEP協定」といいます）の品目別規則（PSR）で採択のHSコードが、2023年1月以降は2012年版（HS2012）から2022年版（HS2022）に換わります。

本資料では、次の2点を説明します。

- （1）RCEP協定の産品判定番号を保有する企業が、産品判定番号の移行後のHSコードを確認（修正）するHS移行対応プログラムの操作方法
- （2）RCEP協定の産品判定番号の同意通知を受けている企業が、産品判定番号の新HSコードへの移行手続きが行われているか確認する方法

## 操作の前に

以下の2点をご確認ください。

### （1）HS2022でのHSコード

HS2022におけるHSコードをご確認ください。  
（適用するHSコードは輸入国税関の見解が優先されます）

### （2）産品の原産性

HSコードの移行に伴い、協定に定める原産性を保持しているかご確認ください。  
CTCで判定依頼を行っている場合、材料のHSコードもご確認ください、原産性をご確認いただく必要があります。

また、原産性の保持を確認するために使用した関係資料は、各社で所定の期間保存し、輸出国政府や関係機関等からの要請に応じて提出できるようにしてください。

## 操作説明 目次

1. プログラムの概要	
1-1 画面構成	2
1-2 状態の遷移	2
1-3 新HSコードの候補（初期値）	3
2. 判定番号を保有する企業の移行対応プログラムの操作方法	
2-1 HSコードの確認（修正）	4
2-2 いわゆる税率差特別ルールの対象品目	5
2-3 使用の停止	6
2-4 確認の保留	6
2-5 大量にある場合の一括処理	7
3. 同意通知企業による移行手続きの確認方法	9
参考 確認作業による移行対応表	10

# 1. プログラムの概要

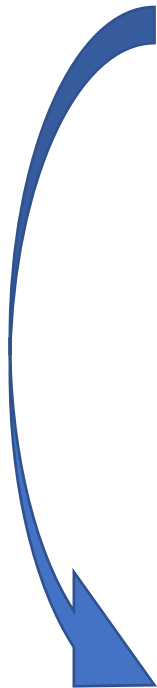
## 1-1 画面構成

「第一種特定原産地証明書発給システム」の操作メニューに「RCEP協定HSコード移行に伴う判定番号継続利用手続」を追加しています。



メインメニュー

【研修環境】 原産品判定	【研修環境】 発給申請
<a href="#">原産品判定依頼書入力</a>	<a href="#">発給申請書入力</a>
<a href="#">原産品同意通知書入力</a>	<a href="#">原産品同意通知書照会</a>
<a href="#">原産品利用状況</a>	<a href="#">引換書・受領書印刷</a>
<a href="#">日タイ協定HSコード移行に伴う判定番号継続利用手続</a>	<a href="#">誓約書情報入力(スロ・パル・オーストラリアのみ)</a>
<b><a href="#">RCEP協定HSコード移行に伴う判定番号継続利用手続</a></b>	<a href="#">連続する原産地証明書 発給申請書入力(RCEPのみ)</a>
	<a href="#">事前振込連絡</a>
	<a href="#">クレジット決済</a>
	<a href="#">後日請求郵送依頼</a>
	<a href="#">Web請求書</a>
【研修環境】 企業情報	
<a href="#">企業情報の変更(サイナーの追加・変更含む)</a>	
<a href="#">有効期限の更新(期限60日前から手続可能)</a>	
<a href="#">メール送信設定</a>	
<a href="#">パスワード変更</a>	



RCEP協定利用企業 各位

RCEP協定の品目別規則(PSR)で採択のHSコードが、2023年01月以降は2012年版(HS2012)から2022年版(HS2022)に換わります。これに伴い、2022年12月28日までに以下の2点をご確認のうえ、HS移行対応プログラムで確認操作を行ってください。  
※RCEP協定 第2.6条 関税率の差異の対象となる商品の情報については、外務省・経済産業省で情報を収集中です。情報をご確認のうえで対応ください。

**確認事項1：製品の原産性**  
HS2022において、協定に定める原産性を保持しているかご確認ください。  
判定依頼を行った基準によっては、材料のHSコードもご確認いただき、原産性をご確認いただく必要があります。

**確認事項2：HS2022でのHSコード番号**  
HS2022におけるHSコード番号をご確認のうえ、発給システムに登録のHSコードをHS移行対応プログラムでご確認、必要に応じて修正ください。  
適切に確認操作を行わないまま2023年01月を迎えた場合、判定番号が無効化したり、HSコードに誤りがあるなど、証明書発給に支障をきたす可能性があります。

(1) 原産品判定番号を取得している企業  
添付のマニュアルに従って、以下のサイトからHS2022におけるHSコードを確認・修正することができます。  
[操作説明](#)  
[HS移行対応プログラム](#)

(2) 発給申請の同意通知を受けている企業  
2023年01月以降も原産品判定番号を利用した発給申請をご希望の場合は、同判定番号の取得企業に、原産性の確認とHS移行手続きプログラムでのHS2022におけるHSコードの確認操作を必ず行うように依頼してください。  
「原産品同意通知書照会」画面で、判定番号に「\*」が付いているものは、HS移行対応プログラムでの確認操作がまだ行われていないことを表します。  
[原産品同意通知書照会へ](#)

製品判定番号を保有する企業が、製品判定番号の移行後のHSコードを確認(修正)する画面です

同意通知を受けている企業は、こちらから手続きの状態を確認します(通常の「原産品同意通知書照会」画面です)

## 【HSコード移行確認画面】

判定受付番号、  
判定番号、  
HSコード、  
依頼日、  
承認日、依頼者、  
製品名等  
で検索が可能

判定受付番号	<input type="text"/>	申請時HSコード (先頭一致)	<input type="text"/>	変更後HSコード (先頭一致)	<input type="text"/>
原産品 判定番号	<input type="text"/>	依頼日	<input type="text"/> ~ <input type="text"/>	承認日	<input type="text"/> ~ <input type="text"/>
依頼者名 (部分一致)	<input type="text"/>	製品名 (部分一致)	<input type="text"/>	条件	状態: <input type="text"/> <input type="button" value="▼"/> 原産品表示: <input type="text"/> <input type="button" value="表示のみ ▼"/>

検索表示 ※変換作業を実施している場合、検索ボタンで変更作業が失われます。

状態に合わせた  
検索の表示

一括処理で使用

**HSコード移行確認**

- ・品目別規則で適用するHSコードが2022年版に換わっても原産性を保持していることを確認してください。
- ・原産性の喪失等で2023年01月以降の判定番号の使用を停止する場合は、変更後HSコード（選択）欄で「使用停止」を選択してください（2022年12月までは通常通り使用できます）。
- ・変更後HSコード（選択）欄で2022年版でのHSコードとして適当なものを選択・記入してください。
- ・2022年12月28日まではHSコードの修正が可能です。

※1：状態欄は、産品がどの状態にあるかを表します。  
未確認・未定：未確認  
済XXXXXX(6桁数字)：確認済（6桁数字が移行後のHSコード）  
停止：2023年01月以降の使用を停止

※2：2023年01月01日以降、変更になる可能性があるHSコードの場合、赤字で表示されます。  
※HSコード等の入力を変更した行は、背景色が赤色になります。

### 1-2 状態の種類

空欄	以下の3つの状態のすべてのデータを表示します。
未確認 ・未定	判定依頼者（判定番号の企業）が、HS2022でのコードを未確認・未定の判定番号を表示します。 同意通知照会画面では、判定番号に「*」が付きます。
確認済	判定依頼者（判定番号の企業）が、HS2022でのコードを確認・確定している判定番号を表示します。
使用停止	判定依頼者（判定番号の企業）が、2023年1月以降の使用の停止を決定したデータを表示します。

### 1-3 新HSコードの候補（初期値）

候補初期値は、国際連合で公表の対応表に基づき、以下のようになっております。

	移行後のHSコード	移行後のHSコード番号候補（初期値）
①	移行後のHSコードが1つに特定できる	移行後（HS2022）のHSコード
②	移行後のHSコードが複数に分かれる	移行前（HS2012）と同じHSコード
③	移行後のHSコード候補の中に旧HSコード番号と同じものがない	空欄（選択、入力）

※HS Correspondence tables (United Nations)

<https://unstats.un.org/unsd/classifications/Econ/tables/HS2022toHS2012ConversionAndCorrelationTables.xlsx>

## 2. 判定番号を保有する企業の移行対応プログラムの操作方法

### 2-1 HSコードの確認（修正）

判定受付番号	<input type="text"/>	申請時HSコード (先頭一致)	<input type="text"/>	変更後HSコード (先頭一致)	<input type="text"/>
原産品 判定番号	<input type="text"/>	依頼日	<input type="text"/> ~ <input type="text"/>	承認日	<input type="text"/> ~ <input type="text"/>
依頼社名 (部分一致)	<input type="text"/>	商品名 (部分一致)	<input type="text"/>	条件	状態: <b>未確認</b> ▼ 原産品表示、表示可のみ ▼

検索表示 ※ 変換作業を実施している場合、検索ボタンで変更作業が失われます。作業内容を反映したい場合は事前に必ず更新するボタンを押下して下さい。

ダウンロード    アップロード

#### HSコード移行確認

- ・品目別規則で適用するHSコードが2022年版に換わっても原産性を保持していることを確認してください。
- ・原産性の喪失等で2023年01月以降の判定番号の使用を停止する場合は、変更後HSコード（選択）欄で「使用停止」を選択してください（2022年12月までは通常通り使用できます）。
- ・変更後HSコード（選択）欄で2022年版でのHSコードとして適当なものを選択・記入してください。
- ・2022年12月28日まではHSコードの修正が可能です。

※1：状態欄は、商品がどの状態にあるかを表します。  
**未確認・未定**：未確認  
**済XXXXXX(6桁数字)**：確認済（6桁数字が移行後のHSコード）  
**停止**：2023年01月以降の使用を停止

※2：2023年01月01日以降、変更になる可能性があるHSコードの場合、赤字で表示されます。  
 ※HSコード等の入力を変更した行は、背景色が赤色になります。

検索件数： 1

更新する

受付番号	判定番号	商品名	依頼者名	同意 通知	申請時 HSコード ※2	変更後 HSコード (選択)	変更後 HSコード (入力)	HSコード 7桁目以降 (2.6条特 別)	状態 ※1	更新
<a href="#">31193404</a>	5112768404	fukuoka4	テストユーザー	○	010619	010619 ▼			未確認・未定	<input type="checkbox"/>
<a href="#">31193304</a>	5108483704	osaka4	テストユーザー	○	010619	選択 ▼			未確認・未定	<input type="checkbox"/>
<a href="#">31194304</a>	6708221004	kitakyusyu5	テストユーザー	○	380810	選択 ▼			未確認・未定	<input type="checkbox"/>
<a href="#">31194204</a>	3080443304	fukuoka5	テストユーザー	○	380810	選択 ▼			未確認・未定	<input type="checkbox"/>
<a href="#">31194104</a>	9791948804	osaka5	テストユーザー	○	380810	380859 380861 380862 (候補が複数の場合)			未確認・未定	<input type="checkbox"/>
<a href="#">31194004</a>	4840751004	kyoto5	テストユーザー	○	380810	380891 手動で選択			未確認・未定	<input type="checkbox"/>
<a href="#">31193904</a>	4162749304	nagoya5	テストユーザー	○	380810	手動で選択 ▼			未確認・未定	<input type="checkbox"/>
<a href="#">31193704</a>	1029649004	yokohama5	テストユーザー	○	380810	選択 ▼			未確認・未定	<input type="checkbox"/>
<a href="#">31193604</a>	8745948404	tokyo5	テストユーザー	○	380810	手動で選択 ▼	類： 項： 号：		未確認・未定	<input type="checkbox"/>
<a href="#">31192704</a>	4745289704	kitakyusyu3	テストユーザー	○	852731	852791 ▼ (自分で入力の場合)			未確認・未定	<input type="checkbox"/>

更新する

- ・2022年12月28日までは何回でもHSコードの修正は可能です。
- ・変更後HSコード（選択）に数字（HSコードの候補）が入っている場合、状態が「未確認・未定」でもその数字をHS2022のコードとして移行します。  
 （空欄の場合は、判定番号が使えなくなります）

⑤「更新する」をクリック  
 （表の上側にも同じボタンがあります）

⑥状態欄が「済XXXXXX  
 （移行後のHS2022  
 のコード）」になる

## 2-2 いわゆる税率差特別ルールの対象品目【2022年12月21日修正】

RCEP協定では、第2.6条の3に規定される、RCEP原産国の特定に係る追加的な要件の対象となる品目（いわゆる税率差特別ルール対象品目）の情報については、締約国間で情報を収集中です。

~~発給システムの移行対応プログラムでは、2-1での説明のとおり6桁までのHSコード候補を示しており、7桁目以降の入力も可能ですが、追加でお知らせする各国の税率差特別ルール対象品目の内容を踏まえたうえで、7桁目以降を必ずご入力ください（入力がないと無効となります）。HSコードの7桁目以降の入力は不要です。空欄のままでも結構です。~~

更新する

検索件数： 1 ページ： 1

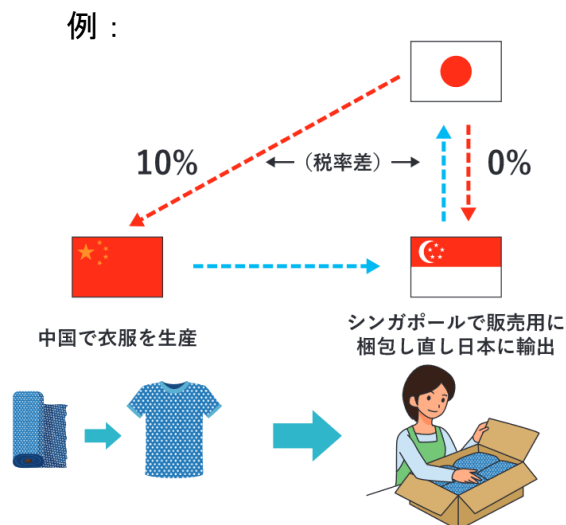
受付番号	判定番号	製品名	依頼者名	同意通知	申請時HSコード※2	変更後HSコード(選択)	変更後HSコード(入力)	HSコード7桁目以降(2.6条特別)	状態※1	更新
03273292	6633473492	RCEP Special Goods	日商		050400	050400		<input type="text"/>	済050400	<input type="checkbox"/>

ページ： 1  
更新する

6桁のHSコードの選択に加え、7桁目以降（拡張部分）の入力も必要は不要

### ●いわゆる税率差特別ルールについて

RCEP協定では、原産品の種類及び輸入相手国によって、適用される関税率が異なる場合があります。これを関税率の差異（税率差）と言います。



税率差のある品目の場合、相手国によって適用される関税率が異なるため、低い税率が適用される締約国を意図的に経由して輸入する行為（いわゆる「迂回輸入」）が発生することが考えられます。こうした行為を防ぐための特定の品目についての特別ルール（「税率差ルール」）が設けられており、日本からの輸出の場合、中国、韓国、タイ、ベトナムで各国ごとに対象となる対象品目があります。

（この各国の対象品目の情報を収集中です）

## 2-3 使用停止

HS2022移行後の原産性を確認した結果、原産性を喪失しているなど、2023年1月以降は判定番号の使用を停止する場合は、変更後HSコード（選択）で「使用停止」を選択します。

更新する

検索件数： 1 ページ： 1

受付番号	判定番号	商品名	依頼者名	同意通知	申請時HSコード※2	変更後HSコード（選択）	変更後HSコード（入力）	HSコード7桁目以降（2.6条特別）	状態※1	更新
<a href="#">03273292</a>	6633473492	RCEP Special Goods	日商		050400	050400 未確認・未決 050400 手動で選択 使用停止			済050400	<input type="checkbox"/>

ページ： 1  
更新する

状態欄が「使用停止」になる

## 2-4 確認の保留

**変更後HSコード（選択）**で「未確認・未決」を選択し、状態が「未確認・未定」で2023年1月を迎えた判定番号は、当面の間は、1回のみに関り、このたびのHS移行手続きが可能なようにする予定です。

（変更後HSコード（選択）の初期値が「未確認・未決」の判定番号も同様）

原産性の確認やHS2022での適切なHSコードの相手国への確認など、期日（2022年12月28日）までに確認の操作が困難な場合は、**変更後HSコード（選択）**で、「未確認・未定」を選択し、変更後のHSコード（入力）を空欄にしてください。

更新する

検索件数： 1 ページ： 1

受付番号	判定番号	商品名	依頼者名	同意通知	申請時HSコード※2	変更後HSコード（選択）	変更後HSコード（入力）	HSコード7桁目以降（2.6条特別）	状態※1	更新
<a href="#">03273292</a>	6633473492	RCEP Special Goods	日商		050400	050400 未確認・未決 050400 手動で選択 使用停止			済050400	<input type="checkbox"/>

ページ： 1

状態欄が「未確認・未決」になる

原産性の保持や適切なHSコードなど、確認作業を怠った結果、データに誤りがある場合は、修正のために以下のような多くの煩雑な手続きを要することになります。

- ①HSコードに誤りがある場合、その判定番号は無効となり、再度、判定依頼を提出、承認を得ていただくこととなります（新しい判定番号となり、製品利用回数も1回からとなります）。
- ②証明書の発給後にHSコードの誤りが発覚した場合、経済連携協定に基づく特定原産地証明書の発給等に関する法律第6条により、記載の誤りの通知を、日本商工会議所をご提出いただくこととなります。
- ③証明書の利用後に原産性の喪失が発覚した場合には、経済連携協定に基づく特定原産地証明書の発給等に関する法律第6条により、特定原産品でなかったことの通知を、日本商工会議所にご提出いただくこととなります。また、経済産業省は証明書の発給の決定を取消し、証明書を利用した製品の仕向国に対し、特定原産品でなかった旨の通報を行うこととなります。

## 2-4 大量にある場合の一括処理

大量に判定番号を保有する判定依頼者のためにTSV(項目をTAB区切りしたテキスト)により更新する機能を設けます。

### (1) 対象データのダウンロード

①ダウンロードしたいデータの状態を選択し、検索表示をクリック(下側に対象製品が表示される)

判定受付番号	<input type="text"/>	申請時HSコード (先頭一致)	<input type="text"/>	変更後HSコード (先頭一致)	<input type="text"/>
原産品 判定番号	<input type="text"/>	依頼日	<input type="text"/> ~ <input type="text"/>	承認日	<input type="text"/> ~ <input type="text"/>
依頼者名 (部分一致)	<input type="text"/>	製品名 (部分一致)	<input type="text"/>	条件	状態: <input type="text"/> <input type="text"/>
検索表示 ※変換作業を実施している場合、検索ボタンで変更作業が失われます。作業内容を反映したい場合は事前に必ず更新するボタンを押下して下さい。					
ダウンロード		アップロード			

②ダウンロードをクリック(対象データがダウンロードされる)

③ダウンロードしたTSVファイルを保存

### (2) 更新データの作成

①ダウンロードしたTSVファイルから更新するデータを選択(更新しないデータを削除)します。

	A	B	C	D	E
1	判定受付番号	原産品判定番号	申請時HSコード	変更後のHSコード	RCEP_HSコード7桁目以降
2	3273292	6633473492	50400		
3	3310592	5254492392	290960		
4					

②変更後のHSコード  
HS2022のコード(6桁)  
0(未確認・未定)  
-999999(使用停止)

③RCEP\_HSコード拡張  
関税率の差異の対象製品の7桁目以降

②「変更後のHSコード」(4列目・D列)に変更後HSコードとなる半角数字(6桁以内)を入力します。

使用停止するデータには「-999999」を入力します。

確認を保留したい場合は、「0」(ゼロ)を入力します。

※この列に空欄や数字以外のデータ、存在しないHSコード等を入力するとエラーとなります

③関税率の差異の対象製品の場合は、「変更後のHSコード」に加え、「RCEP\_HSコード拡張」(5列目、E列)に必要な事項を入力します。

④アップロードするデータとして保存します。

### (3) 対象データのアップロード

判定受付番号	<input type="text"/>	申請時HSコード (先頭一致)	<input type="text"/>	変更後HSコード (先頭一致)	<input type="text"/>
原産品 判定番号	<input type="text"/>	依頼日	<input type="text"/> ~ <input type="text"/>	承認日	<input type="text"/> ~ <input type="text"/>
依頼者名 (部分一致)	<input type="text"/>	産品名 (部分一致)	<input type="text"/>	条件	状態: <input type="text"/> 原産品表示: <input type="text"/>

検索表示 ※変換作業を実施している場合、検索ボタンで変更作業が失われます。作業内容を反映したい場合は事前に必ず更新するボタンを押下して下さい。

ダウンロード

アップロード

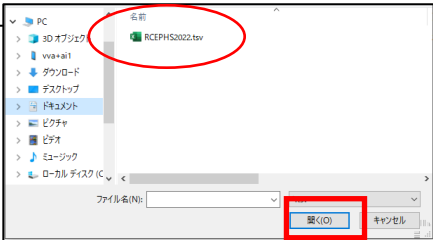
①アップロードをクリック

②入力TSVファイルを指定

確認宣誓をTSVファイルから取り込むことができます。

入力TSVファイル  ファイルが選択されていません。

(注意事項)  
より多言語のデータ登録に対応するため、システムのアップデートを行いました。取込ファイルの文字コードが、Shift-JISから、BOM付きのUTF-8に変更されています。ファイルの文字コードをご確認の上、取込を実施してください。  
尚、BOM付きのUTF-8ファイルへの変換が不明な場合は以下のPDFをご参照下さい。  
[TSVファイルの文字コード「UTF-8 \(BOM付き\)」の変換方法について](#)



③TSV取込をクリック

④アップロードするデータに問題がなければ、作業が完了します。  
(念のため、更新状況をご確認ください)

データに問題のある場合は、問題の箇所を示すメッセージが表示されますので、それらを修正のうえで、再度アップロード作業を行ってください。



### 3. 同意通知企業による移行手続きの確認方法

判定依頼者（判定番号の保有企業）から同意通知を受けている企業は、メインメニューの「原産品同意通知書照会」からHSコード移行に関する確認宣誓が行われているかどうかを確認することができます。

（当該判定番号のHS2022への移行確認が済んでいるか確認できますが、移行確認の操作はできません）

#### ①メインメニューで「原産品同意通知書照会」をクリックする。



#### ②協定で「RCEP」を選択し、検索表示をクリックする。

#### ③同意通知を受けている原産品および同意元（判定依頼者）が表示される。

- ・「未確認」の場合、判定番号の左に「\*」が付きます。
- ・「確認済」（使用停止を含む）の場合、は何も印が付いていません。

※2023年1月以降、RCEP協定の発給申請書の「原産品一覧選択」画面で選択できる商品は、確認済の商品のみとなります。当該商品の利用を希望の場合は、判定依頼者に確認を依頼してください

原産品判定番号	<input type="text"/>	HSコード	<input type="text"/>
有効期限	<input type="text"/> ~ <input type="text"/>	判定依頼者	<input type="text"/>
協定	<input type="text"/>	判定受付事務所	<input type="text"/>
検索表示		表示件数/条件	[20] [表示可のみ]

※下記一覧表で、有効期限が赤字は、同意通知の有効期限切れ。発給申請者の企業名が赤字は、企業登録の有効期限切れ。

検索件数: 40

ページ: 1/2 [次]

協定	判定番号	HSコード	輸出品名	判定依頼者	判定受付事務所	有効期限
RCEP	6706221004	380810	kitakyusu5	株式会社 テスト判定依頼企業	北九州事務所	2024/11/21
RCEP	3080443304	380810	fukuoka5	株式会社 テスト判定依頼企業	福岡事務所	2024/11/21
RCEP	9791948804	380810	osaka5	株式会社 テスト判定依頼企業	大阪事務所	2024/11/21
RCEP	4840751004	380810	kyoto5	株式会社 テスト判定依頼企業	京都事務所	2024/11/21
RCEP	4162749304	380810	nagoya5	株式会社 テスト判定依頼企業	名古屋事務所	2024/11/21
RCEP	7428470104	380810	hamamatsu5	株式会社 テスト判定依頼企業	浜松事務所	2024/11/21
RCEP	1029640004	380810	yokohama5	株式会社 テスト判定依頼企業	横浜事務所	2024/11/21
RCEP	8745948004	380810	tokyo5	株式会社 テスト判定依頼企業	東京事務所	2024/11/21
RCEP	*116401717004	010619	kitakyusu4	株式会社 テスト判定依頼企業	北九州事務所	2024/11/21
RCEP	*51127684004	010619	fukuoka4	株式会社 テスト判定依頼企業	福岡事務所	2024/11/21
RCEP	*5108483704	010619	osaka4	株式会社 テスト判定依頼企業	大阪事務所	2024/11/21
RCEP	4236801104	010619	kyoto4	株式会社 テスト判定依頼企業	京都事務所	2024/11/21
RCEP	5692184904	010619	nagoya4	株式会社 テスト判定依頼企業	名古屋事務所	2024/11/21
RCEP	7242776004	010619	hamamatsu4	株式会社 テスト判定依頼企業	浜松事務所	2024/11/21
RCEP	0687474804	010619	yokohama4	株式会社 テスト判定依頼企業	横浜事務所	2024/11/21
RCEP	9786811004	010619	tokyo4	株式会社 テスト判定依頼企業	東京事務所	2024/11/21
RCEP	4745289704	852731	kitakyusu3	株式会社 テスト判定依頼企業	北九州事務所	2024/11/21
RCEP	6362433004	852731	fukuoka3	株式会社 テスト判定依頼企業	福岡事務所	2024/11/21
RCEP	5893564004	852731	osaka3	株式会社 テスト判定依頼企業	大阪事務所	2024/11/21
RCEP	0412483604	852731	kyoto3	株式会社 テスト判定依頼企業	京都事務所	2024/11/21

一覧印刷 戻る

状態が「未確認・未定」の場合に \* を表示

参考 確認作業による移行対応表

	移行後のHSコード候補		
	①	②	③
	移行後のHSコードが1つに特定できる	移行後のHSコードが複数に分かれる	
		移行後の候補に旧HSコードと同じものがある	移行後の候補に旧HSコードと同じものがない
移行対応システムの初期値	移行後（HS2022）のHSコード	移行前（HS2012）と同じHSコード	空欄（選択、入力）

移行対応システムでの確認操作

操作	2023年1月以降の登録HSコード		
未確認のまま（操作しない）	初期値（HS2022）を登録	初期値（HS2012と同じ）をHS2022のHSコードとして登録	確認保留（※）
確認を実施（HSコードを選択・入力して更新）	確認したHSコード		
「未確定・未決」を選択	確認保留（※）		
「使用停止」を選択	使用停止		

※未確認のまま移行しますと、データに誤りがある場合は、修正のために多くの煩雑な手続きを要することになります。

※確認保留（状態が未確定・未定）で2023年1月を迎えた判定番号は、当面の間は、1回のみに関り、このたびのHS移行手続きが可能にする予定です。